

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第29週の発生動向

全数報告の感染症 (29週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 4例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例。
- 4類感染症：報告なし。5類感染症：クロイツフェルト・ヤコブ病 1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	30歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	肺結核及び粟粒結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		都城	80歳代	女	疑似症患者	発熱
		延岡	70歳代	女	疑似症患者	咳、痰
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	0~4歳	男	-	水様性下痢、発熱 O103(VT1産生)
5類	クロイツフェルト・ヤコブ病	宮崎市	80歳代	女	古典型クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD) 診断の確実度：ほぼ確実	進行性認知症、ミオクローヌス、 小脳症状、視覚異常等

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は1,123人(定点当たり32.6)で、前週比93%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と水痘で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱とヘルパンギーナである。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【手足口病】

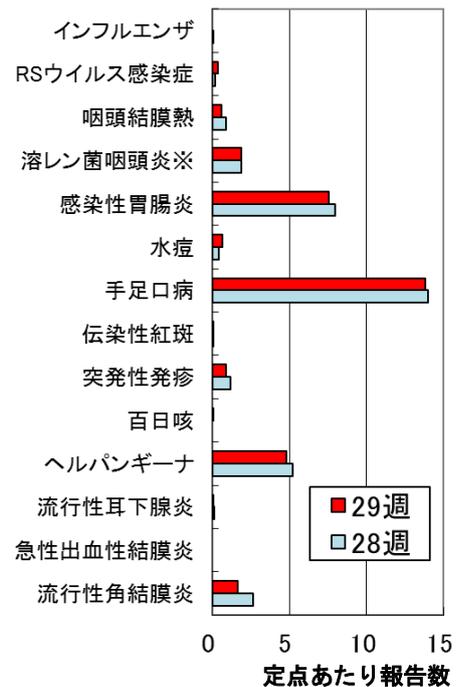
報告数は498人(13.8)で、前週比99%とほぼ横ばいであるが、例年同時期の定点当たり平均値*(4.8)の約2.9倍である。小林(23.0)、都城(20.5)、日南、日向(各18.0)保健所からの報告が多く、年齢別は1~2歳が全体の約6割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

報告数は174人(4.8)で、前週比92%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値*(5.0)とほぼ同率である。日向(13.3)、延岡(9.8)保健所からの報告が多く、年齢別は1~2歳が全体の約6割を占めた。

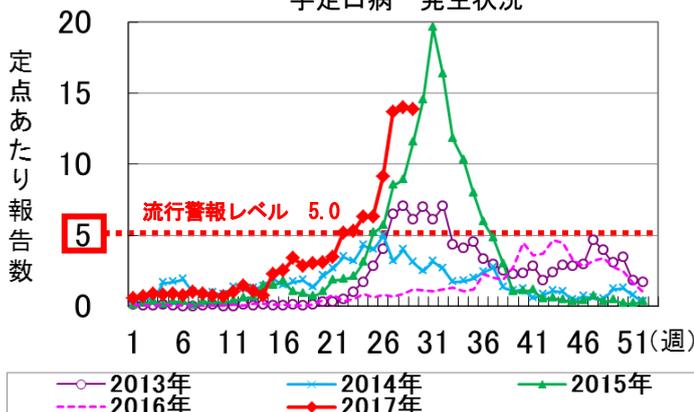
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《前週との比較》



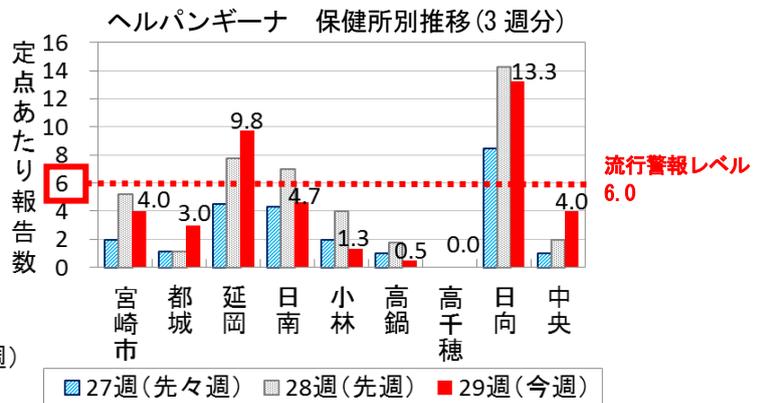
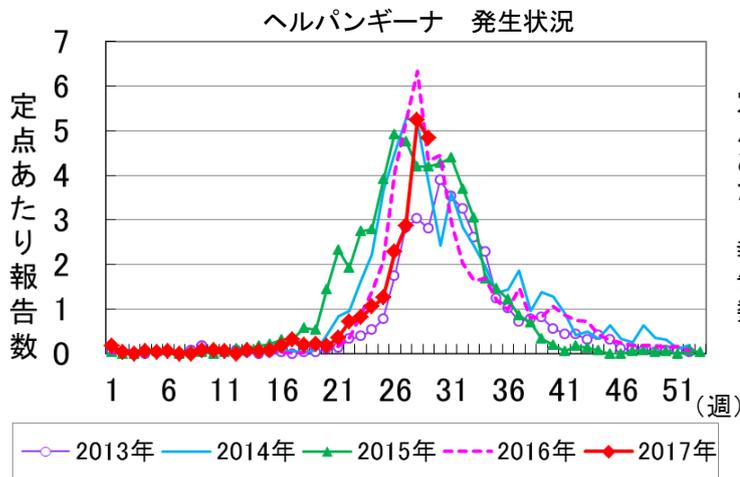
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)





★基幹定点からの報告★
報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(9.2)
都城	手足口病(20.5)
延岡	手足口病(11.3)、ヘルパンギーナ(9.8)
日南	手足口病(18.0)
小林	手足口病(23.0)
高鍋	手足口病(7.8)
高千穂	なし
日向	手足口病(18.0)、ヘルパンギーナ(13.3)
中央	手足口病(11.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・手足口病(5.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

全国 2017 年第 28 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 28 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	353 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	82 例		
4類感染症	E型肝炎	2 例	A型肝炎	4 例	エキノкокクス症	1 例
	ジカウイルス感染症	1 例	重症熱性血小板減少症候群	6 例	ダニ媒介脳炎	1 例
	デング熱	5 例	日本紅斑熱	6 例	マラリア	2 例
	レジオネラ症	74 例	レプトスピラ症	2 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	14 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	21 例
	急性脳炎	10 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例
	後天性免疫不全症候群	25 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	17 例	水痘 (入院例)	4 例	梅毒	61 例
	播種性クリプトコックス症	3 例	破傷風	6 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	風しん	2 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 113%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎である。

手足口病の報告数は 25,968 人(8.3)で前週比 144%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(3.4)の約 2.5 倍である。兵庫県(17.5)、三重県(16.9)、高知県(16.5)からの報告が多く、年齢別では 1~3 歳が全体の約 7 割を占めた。

RSウイルス感染症の報告数は 1,778 人(0.57)で前週比 154%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.14)の約 4.1 倍である。沖縄県(3.9)、北海道(1.8)、福島県(1.5)からの報告が多く、年齢別では 6ヶ月~1 歳が全体の約 6 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2017年 第29週(7月17日～7月23日)

疾病名		第28週	第29週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3										
	定点あたり	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	8	14	3	8	1			2			
	定点あたり	0.22	0.39	0.30	1.33	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	33	22	1	17		4					
	定点あたり	0.92	0.61	0.10	2.83	0.00	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	69	69	37	2	5	5	2	2	1	9	6
	定点あたり	1.92	1.92	3.70	0.33	1.25	1.67	0.67	0.50	1.00	2.25	6.00
感染性胃腸炎	報告数	287	273	66	37	14	48	33	14	13	37	11
	定点あたり	7.97	7.58	6.60	6.17	3.50	16.00	11.00	3.50	13.00	9.25	11.00
水痘	報告数	15	23	9	2	7	2	3				
	定点あたり	0.42	0.64	0.90	0.33	1.75	0.67	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	504	498	92	123	45	54	69	31	1	72	11
	定点あたり	14.00	13.83	9.20	20.50	11.25	18.00	23.00	7.75	1.00	18.00	11.00
伝染性紅斑	報告数	4	2		1	1						
	定点あたり	0.11	0.06	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	44	33	11	6	5	3	3	2		2	1
	定点あたり	1.22	0.92	1.10	1.00	1.25	1.00	1.00	0.50	0.00	0.50	1.00
百日咳	報告数		1			1						
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	189	174	40	18	39	14	4	2		53	4
	定点あたり	5.25	4.83	4.00	3.00	9.75	4.67	1.33	0.50	0.00	13.25	4.00
流行性耳下腺炎	報告数	5	4		1	1					2	
	定点あたり	0.14	0.11	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	16	10	6	3	1						
	定点あたり	2.67	1.67	2.00	1.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2017年第1週～29週)

2類感染症	結核	111例(4)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6例(1)			
4類感染症	E型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	7例	つつが虫病
	日本紅斑熱	2例	レジオネラ症	3例	
5類感染症	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	7例	急性脳炎
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例(1)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	13例	水痘(入院例)
	梅毒	8例	破傷風	4例	麻しん

()内は今週届出分、再掲